

# 「実務者のための工事監理ガイドラインの運用解説」講習会

主催：(一社)富山県建築士事務所協会、(一社)日本建築士事務所協会連合会  
共催：(公社)富山県建築士会  
後援：富山県、(公財)建築技術教育普及センター、(一社)日本建設業連合会

工事監理ガイドラインの内容を理解し、適切な工事監理が実施されるよう、主に建築設計・工事監理業務に関わる方を対象とした講習会を開催いたします。

国土交通省においては、設計・工事監理における標準的な業務内容及び業務量を定めるなど建築士の業務報酬の考え方を示した「業務報酬基準」(国土交通省告示第15号)を平成21年1月に公示し、併せて、この業務報酬基準における工事監理の標準業務内容に示される確認対象工事に応じた合理的方法を例示する「工事監理ガイドライン」を平成21年9月1日に通知しました。

この度、(公財)建築技術教育普及センターでは、工事監理ガイドラインに示される確認項目のうち主なものについて、工事監理者が行う工事監理(工事と設計図書との照合・確認)のポイントを具体的に例示した、「実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」を編集・刊行しました。

今般、本手引きの執筆者である日浦氏及び関氏等の説明により、工事監理ガイドラインの内容の理解と適切な工事監理の実施のための「実務者のための工事監理ガイドラインの運用解説」講習会を開催することといたしました。

■ 開催日時 平成25年11月28日(木)13:15～17:00

■ 会場 富山産業展示館(テクノホール)2階会議室  
富山市友杉 1682

■ 講習内容・時間・講師(予定)

	内 容	講 師
13:15～13:20	講習にあたって	(一社)富山県建築士事務所協会 会 長 堂 田 重 明
13:20～13:35	「本手引きの利用にあたって」	(株)山下設計 東京本社 監理技術部門 専任部長 日 浦 博 史
13:35～14:10	I章 はじめに 「工事監理ガイドライン」について 建築士法上の工事監理と法的責任について 本手引きの活用の留意点・用語の定義	
14:10～14:15	休 憩	
14:15～15:10	確認ポイント ① 非木造 — 建築	
15:10～15:20	休 憩	
15:20～16:00	確認ポイント ② 非木造 — 設備	(株)押田建築設計事務所 監理部長 金 田 邦 弘
16:00～17:00	確認ポイント ③ 木造	近藤建設(株) 建設統轄部 建設工事グループ 木造担当マネージャー 関 武

■ 受講料 (テキスト代含)

主催・共催・後援団体の会員及び行政職員 8,000円 / 人 (税込)  
 その他 11,000円 / 人 (税込)

■ テキスト 実務者のための工事監理ガイドラインの手引き 4,725円 / 冊 (税込定価)  
 編集・発行：(公財) 建築技術教育普及センター

■ 申込方法 平成25年11月15日(金)までに、受講申込書にもれなくご記入の上、  
 FAX・Eメール または、事務所協会にご持参ください。  
**受講料が未納の場合は受け付けません。**

※ 申込み受付後、受講申込書を受付印押印後、受講券としてFAXで  
 送信いたしますので、研修会当日必ずご持参願います。  
 (11月21日(木)までにFAXが届かない場合はご連絡ください。)

■ 振込先 (一社) 富山県建築士事務所協会  
きょうほく  
 北陸銀行 橋北出張所 普通預金 1010010

■ 申込期限 平成25年11月15日(金)

■ 建築CPD情報提供制度  
 本研修会は建築CPD情報提供制度の認定プログラムとして開催します。(4単位)

■ 問合せ・申込先  
 一般社団法人 富山県建築士事務所協会 TEL 076-442-1135

		<b>受講番号</b> <small>(記入しないでください)</small>
受講申込書		FAX <b>076-442-1180</b> E-mail <b>info@toyamajk.org</b>
受講者氏名		<input type="checkbox"/> 事務所協会会員 <input type="checkbox"/> 建築士会会員 <input type="checkbox"/> 後援団体会員 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> その他
受講料	円	<input type="checkbox"/> 現金持参 <input type="checkbox"/> 振込み〔 振込日   月   日 〕
勤務先名		
連絡先	TEL (   )	
受講券送付先	FAX (   )	※ 必ずご記入ください
		受付印